

1月20日、女性を中心とした地域づくりフォーラム「はちきんプロジェクト」が黒潮町総合センターで行われました。このフォーラムは、日ごろ町内各地で地域活性化の取り組みを行っている女性たちが、それぞれの活動を知り交流を深めるきっかけになればと、今回初めて開催したものです。

活動発表を行ったのは、佐賀地域で花いっぱい運動などを行う「なぶら」、拳ノ川で毎月2回さが谷三里マーカーを主催する「黒潮町佐賀北部地域協議会」、北郷地域でイベントや特産品づくりに取り組む「北郷ひばり工房」、旧蜷川小学校で宿泊・自然体験の受け入れやモーニングを行う「であいの里蜷川」、地元食材を使った手づくり加工食品を毎月の海辺の日曜市で販売している「橋川中山間生産組合」の5団体。まず、そ

女性を中心とした地域づくりフォーラム

はちきんプロジェクト

主催：特定非営利活動法人 未来地域創造推進機構 FUGCO 共催：黒潮町

それぞれの団体が持ち寄った料理をバイキング形式で試食。その後、各団体が活動を始めたきっかけや現在の取り組みについて発表がありました。

最後の全体ディスカッションでは、活動メンバーの高齢化や後継者の問題について、「高齢者の体験や知識に教わることも多い」「自分たちが楽しんでやっていたら、若い人たちも子育てがひと段落したら参加してくれるのではないか」などの発言があり、楽しみながら活動を続けることが、周囲を巻き込み、地域をにぎやかにするのだと再確認しました。

参加者からは、「皆さんの活動を聞いて励まされた」「各地の美味しい料理を食べべて幸せになった」などの声がありました。

これをきっかけに、町内各地のはちきんたちがますます元気になることを期待しています。

活動発表



「チャンスは絶対逃しません」
金子 広子さん
(であいの里蜷川)



「カツオのなぶら(群れ)のようにみんなで集まってやっています」
長嶋千代美さん・明神 里寿さん
(なぶら)



「地域のためになんとかしたい」
小谷 節子さん
(黒潮町佐賀北部地域協議会)



「若者が戻ってきてくれたら」
堀 由紀さん
(北郷ひばり工房)



「出会いや交流が楽しい」
畦地 璋子さん
(橋川中山間生産組合)

活動紹介VTR



左)活動紹介VTRを見ながら試食。

下)町内外から集まった約60人の女性たち。地域をにぎやかにする「はちきんパワー」があふれています。

血熱ハイキング



海岸部ではサバの南蛮漬けやこぶり(魚をたたいて作る団子)汁、山間部ではシイタケの天ぷら、刺身こんにゃく、さつまいもコロッケ、山菜おこわ、ちらし寿司など、地域の特色を生かした手づくり料理が並びました。

全体ディスカッション

